

自立生活のための草の根キャンペーンの 構築



ケビン・コールフィールド
タラ・フラッド



何について話しますか？

- 意思決定者に障害者が定義する自立生活を理解し支援してもらうための課題
 - 自治区で障害者がどういったキャンペーンを行ってきたか
 - 障害者がイギリス議会にどのような変化を求めたか
 - 新しい焦点-より強力な共同の働きかけ (coproduction)
 - 私たちが一緒に働きかけることの意味 (coproduction)
 - イギリス議会の勧告で社会的変化を起こすこと
 - 共同の働きかけ(co production) と自立生活
 - 変化をもたらすための提案
- ❖ ハマースミスとフルハムの紹介

意思決定者に障害者が定義する自立生活を理解し支援してもらうための課題

➤ 自立生活とは私たちの生活における全てにおいて選択と管理ができること

➤ 脱施設は自立生活の要件であること

➤ 自立生活は事業者や官庁から障害者に権限を移した

障害者のキャンペーンに焦点を当てる必要がある；

- 政策/制度の設計と開発のすべての段階で意思決定者と協力する
- 私たちが日常的に直面している障壁（欠点）を取り除く
- すべての障害者の自立生活を発展させ、促進し、前進させる

障害者の草の根キャンペーン

- HAFCAC（独立/財源なし）は、「在宅介護」 / （自立生活支援）の負担金、自立生活資金（ILF）の閉鎖/障害者団体（DPO）が運営するダイレクトペイメントの給付減などの問題でキャンペーンを実施
- 慈善団体ではなく障害者の権利に焦点を当てる-悪い政策/意思決定に挑戦/変更する

すでに達成済み

- ✓ 2015年4月に地方公共団体は障害者に負担金を課さないと議会が発表
- ✓ 議会は、自立生活資金の廃止に対して、2018年まですべての自立生活資金を存続させた
- ✓ 議会は、自立生活のための新しいビジョンに同意
- ✓ 議会は、政策/サービスは変更が可能であるという強い声明を宣言

法的措置と友好的関係づくりは障害者に変化を起こした

- 2008年、HAFACは障害者の支援にかかる費用を請求するという議会の提案の司法審査を開始しました。私たちは控訴審で負けました
- 最終結果：議会は、18か月以上かかり負担を課さないと決めました。これで数十万ポンドが負担を免れたことになる
- 法廷で敗訴したが、それでも（負担は課されない）勝利は私たちの自信を高め、私たちをよりいっそう行動に向かい始めました
- 同時に、反対派の政治家（将来の意思決定者）との関係を築きました。この関係により、障害者委員会のアイデアが生まれました

障害者委員会

2016年9月～2017年12月障害者委員会は、タラ・フラッドを委員長として、議会の支援を受けて設立

10地方から障害者が委員を務めた

目的：障害者、議員、および行政区内のその他の組織が協力し「障害者抜きに決めない」ことが意思決定/政策策定の中心となる、新しい方法を確認する

障害者委員会は、まだ私たちが直面している多くの障壁を調査しました（調査/公開会議/委員会会議

政策/意思決定過程において障害者は念頭に置かれていない

障害者委員会のレポートへのリンク：

<https://www.lbhf.gov.uk/councillors-and-democracy/resident-led-commissions/disabled-people-s-commission>

COPRODUCTIONに焦点を当てた障害者委員会 (ともに行動すること)

COPRODUCTION, またはともに行動するとは、その地域に住む地元の障害者が意思決定者と一緒に作業していることを意味します。共同生産とは、障害者と意思決定者が一緒になって、私たちの生活に影響を与える政策やサービスを計画・設計・レビューし、障害を取り除くことを意味します。

意思決定/政策策定の変更に関する8つの推奨事項

- 人権アプローチ
- co production (ともに行動する)へのコミット
- とともに働くためのスキルを提供
- co productionを進めるコミュニケーション開発
- 障害者を支援する組織を強化する
- 意思決定者と協力できるようにする
- 障害者が必要とするサポート/サービスを作り提供する
- 予算を立てる
- 独立した監視と評価

Coproduction と 自立生活

- 障害者が意思決定/政策決定の中心にいる
- ダイレクトペイメントの見直し
- DPOが実施する自治区の予算支援
- 障害者の住宅に関する戦略
- 「パーソナライゼーション」戦略から自立生活のための新しい視点に移行すること

変化するためのキャンペーン

- 私たちの生活を支配する力を持つ意思決定者との関係で恐れることのない自立したキャンペーングループを設立すること
- あなたのお金とリソースを使う意思決定者である地元の政治家と関係を築くこと
- 私たちは地元の住民、投票者であり、私たちに耳を傾ける必要があることを政治家に思い出させること
- 弁護士とできる限り良い関係を作ること
- 達成する可能性が低い場合でも目的やメッセージに固執する
- ハマースミス&フルハムで得られるものではありません。現実社会で生活をしている必要があります。労働党のリーダーから言われたことがある

ワークショップ：自立生活のための草の根キャンペーンの開始

考えるべきこと：

- ✓自立生活についてあなたはどのような変化を求めていますか？
- ✓聞いてもらいたい人は誰ですか？
- ✓あなたの味方は誰ですか？
- ✓あなたのキャンペーンの目的活動はなんでしょう？
- ✓あなたのキャンペーンに参加可能でしょう？
- ✓キャンペーンのタイミングはいつですか？

Contact us

- Hammersmith Fulham Coalition Against Cuts
- Email info@hafcac.org.uk
- www.hafcac.org.uk

